



ブラジルの格下げについて

米格付け会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(ムーディーズ)は2月24日、ブラジルの外貨建て長期債務格付けを「Baa3」から「Ba2」に2段階引き下げました。

格下げの理由について、長引く財政悪化に加え同国政府の政治的混迷による財政運営への取り組みの行き詰まりなどを挙げています。実体経済が直面する厳しい状況がなおも続いていることから、アウトルック(格付け見通し)も「ネガティブ(弱含み)」としており、更なる引き下げの可能性もあります。

格付け会社スタンダード&プアーズ(S&P)は、2015年9月9日に同国の外貨建て長期債務格付けを「BBBマイナス」から「BBプラス」へ引き下げ、その後、2016年2月17日に更に同格付けを「BB」へ引き下げました。また、格付け会社フィッチ・レーティングス(フィッチ)も2015年12月16日に同格付けを「BBB マイナス」から「BBプラス」へと引き下げています。今回のムーディーズの引き下げにより、格付け大手3社による同国の格付けは全て投機的格付けとなりました。

ブラジル財務省は、ムーディーズによる格下げ後も財政調整と公的債務の安定化に向けた取り組みに変更はないとの見解を発表しています。今回の格下げは、財政健全化を真剣に進めるための政府に対する圧力になるとの見方もあります。一方で、長引くリアル安や物価の上昇が一段と進む可能性も指摘されており、ブラジル経済にとって厳しい状況は、当面継続することが見込まれます。

各格付け会社によるブラジル(長期外貨建て債務)の格付け推移

	S&P	ムーディーズ	フィッチ
2016年2月24日		Ba2 見通しネガティブ	
2016年2月17日	BB 見通しネガティブ		
2015年12月16日			BB+ 見通しネガティブ
2015年12月9日		Baa3	
2015年10月15日			BBB-
2015年9月9日	BB+		
2015年8月11日		Baa3	
2014年3月24日	BBB-		
2011年11月17日	BBB		
2011年6月20日		Baa2	
2011年4月4日			BBB
2009年9月22日		Baa3	
2008年5月29日			BBB-
2008年4月30日	BBB-		
2007年8月23日		Ba1	
2007年5月16日	BB+		
2007年5月10日			BB+

* 出所: S&P、ムーディーズおよびフィッチのデータより BNP パリバ インベストメント・パートナーズ株式会社作成

本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料は BNP パリバ インベストメント・パートナーズ株式会社が上記の時点で作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

